

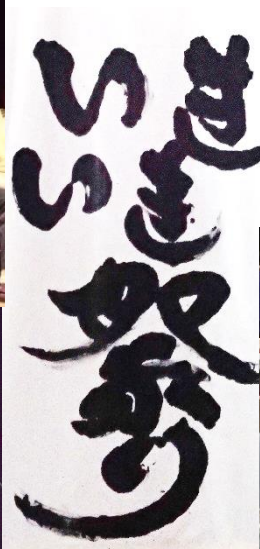
真
田

真田で楽しく！元気に！暮らしたい人のためのフリーペーパー

いきいき♪

生き生き ふるさと通信

第 53 号 2017年 10月 1日発行【真田地域に全戸配布】



9月18日（祝）、台風一過の敬老の日に、アザレアンさなだのお祭り「いきいき祭り」が、真田中央公民館で盛大に行われました。ご利用者様、ご家族様、来賓、職員、ボランティア合計で200名余りの参加がありました。青木村のユーモラスな「壁塗り踊り」・真田中学校の素晴らしい吹奏楽の演奏・ケンちゃんバンドのコミカルな歌とウクレレが披露されました。合間に、ご長寿の皆さんにご長寿の秘訣などいろいろなインタビューをしました。皆様とてもいい顔をされていると思いませんか。



真田町の社長さん 第24回

歯科技工

ワン・ティース 様の巻

前回「正木本家」様より今回ご紹介いただいた社長さんは、四日市の歯科技工「ワン・ティース」代表 堀内健治様です。

技工所は四日市団地に入って川沿いのお庭に暖炉の薪が積まれ、緑あふれる素敵なお自宅横にあります。

お生まれは傍陽の上横道で、48才、大庭出身の素敵な奥様と11才次女さんの3人暮らしだそうです。(23才長女さんは栃木県で仕事をされています)。

趣味は・・・体力作り（体幹を鍛えているそうです）、スノーボード（腕）、ゴルフでスポーツマンです。奥様はヨガとの事です。



歯科技工「ワン・ティース」設立のきっかけは・・・20才で歯科技工士を取得され、上田市内の歯科医院に就職し、お仕事をされていました。その中、積極的に研修に参加し、技術を磨き、勉強を重ねるうちにもっと幅広く仕事がしたい、最初から最後まで、自分でやり切りたいという思いが強くなったそうです。とことんやる性格とおっしゃっていましたが、設備投資をしても今まで出来なかった仕事をしたいと、2009年会社を設立されました。現在は奥様が事務をされ、2人の歯科技工士さんと仕事をされています。会社名の「ワン・ティース」の由来をお聞きすると、アニメのワンピースを読んで仲間を大切にする主人公に感動して、ここから・・・と、ワンはオンリーワンのワン、ティースは歯の意味で同じものは2つとなく、患者さんにあったものを作りたいとの思いが込められています。



仕事の内容は、歯科医師から依頼された、部分入れ歯、総入れ歯、差し歯など技工されています。ばねがない特殊な入れ歯で、歯科医師の希望どおり、歯の色など見た目にも美しく、患者さんが使いやすく、よく噛めるものを作っています。

技工にかかる時間は2週間ほどとの事で、出来上がった際、患者さんに立ち合うこともあるそうです。

ご苦労されたことは、特殊な入れ歯は価格が高いため、歯科医師によっては他の安価な入れ歯の技工へ変更されてしまったり、特殊な入れ歯の為に試行錯誤した事だそうです。しかし、勉強を続けていく中、歯科医師や歯科技工の人と出会い、つながりができ、高い技術を身につけ、難しい仕事も引き受けるようになったそうです。市内の歯科医師の他、県外からの発注も

あるそうです。

うれしかったことは、自ら難しい仕事に取り組み、歯科医師からの信頼を得て、最も患者さんに合った使いやすい義歯（プラークが付きにくい）を提供し、患者さん、歯科医師から喜んでもらえることが一番うれしいそうです。



現在も月1回は講習会に行き、先生の厳しい評価の中、技工士の仲間と切磋琢磨し、技術を磨いているそうです。堀内さんは信念を持って、前向きに仕事に取り組んでおられ、その姿勢に感動しました。

今後について、お聞きすると、物作りの世界のため、AIの時代になっていく中、技術者は独創性がないといけないため、しっかり勉強していきたいそうです。高齢の方にも手入れしやすく、口の中が常にきれいな状態を保て、長く使える入れ歯が提供できればとの事でした。ハードな（=硬い？）お仕事ですが、堀内さんは優しくソフトな方で気さくにインタビューに答えていただきました。ありがとうございました。



アザレアン アルバム

◎デイサービスセンター アザレアン



6月26日（月）デイサービスのホールにて元NHKの「お母さんといっしょ」の歌のお兄さんの「杉田あきひろ」さんが利用者の皆さんに歌をプレゼントしてくれました。



利用者さんの好きな歌「二人は若い」をデュエットで歌っていただき、笑顔いっぱいです。

上田市社会福祉協議会 真田地域包括支援センターだより

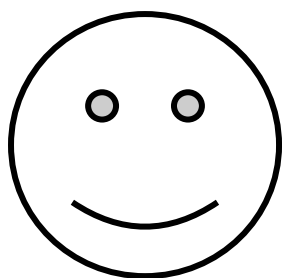
平成 29 年 10 月

権利擁護事業（上田市委託事業） 高齢者虐待防止研修会 ～ 高齢者を救うのはあなた！～

高齢者が家族、親族などから暴力を受けるなど「高齢者虐待」は大きな社会問題となっています。平成 27 年度の厚生労働省による調査では、養護者（高齢者の世話をしている家族、親族、同居人等）による虐待の相談・通報件数は 26,688 件で、虐待と判断された件数は 15,976 件でした。高齢者虐待の早期発見・早期対応を図るとともに、家族、親族などの高齢者の養護者の支援を行い、その負担の軽減を図るため、平成 18 年 4 月 1 日より「高齢者虐待防止法（正式名：高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律）」が施行されました。

真田地域包括支援センターでは、高齢者に接する機会の多い民生児童委員や福祉推進委員、福祉委員、地域で見守り活動をしているみなさまなどを対象に、高齢者虐待の基本的内容や対応方法を知っていただく高齢者虐待防止研修会を開催し、見守りや声かけなどに活用していただきたいと企画いたしました。多くのみなさまの御参加をお待ちしています。

10月18日（水）
13時30分～15時
開催！！



- ◎ 講 師 上田市福祉部高齢者介護課職員
- ◎ 会 場 上田市真田総合福祉センター
（上田市真田町長 7190）
- ◎ 申込締切 平成 29 年 10 月 12 日（木）
※資料配付等の関係上、事前にお申し込みをお願いいたします。
- ◎ 申込先及び問合せ 真田地域包括支援センター
電 話：72-8055
FAX：71-5740

真田地域包括支援センター TEL 72-8055 有線 2080（真田総合福祉センター内）

発行元：「真田 生き生きふるさと通信」広報委員会
〒386-2201 上田市真田町長 7141-1 有線 2111
ホームページ <http://www.azarean.jp>

事務局：高齢者総合福祉施設アザレアンさなだ内
TEL 0268-72-2781 FAX 0268-61-4010
E-mail keijinfukushi@azarean.jp

イベント情報や、通信を読まれてのご意見、ご感想をお寄せください。